

白神 BioBlitz

シラカミバイオブリッツ

2025 in 深浦町アオーネ白神十二湖

白神山地生物多様性集中調査大作戦！ with 弘前大学白神自然環境研究センター

動植物の専門家と一緒に調査に参加してみませんか？

会場：青森県深浦町
アオーネ白神十二湖 (以下アオーネと呼びます)

当日は現地集合。自家用車でお越しください。

日時：2025年9月27日(土) AM10:00～
9月28日(日) AM11:30 (24時間調査)

参加費：1人500円
(保険料・資料代・茶菓代など)

募集 (一般参加者)：小学生以上 50名
(調査経験不問。小中学生は保護者と一緒に参加してください)

締め切り 7月31日 参加者発表 8月5日
(応募者が多数になると見込まれるため、抽選を行います)

専門家スタッフ (現在 参加 依頼中)

弘前大学教員、外部研究者のほか、参加団体として津軽植物の会、津軽昆虫同好会、白神キノコの会、弘前大学フィールドサイエンス研究会、日本野鳥の会弘前支部、コウモリの保護を考える会などに参加を打診中。

バイオブリッツ
BioBlitz ってなんだ？

参加者募集！

BioBlitz は国内では馴染みの少ないものと思いますが、欧米を中心に博物館などが主催で行われている市民参加型の生物調査イベントです。

動植物の専門家と、子供を含む市民と一緒に、決められた地域の動植物を24時間かけて調査します。調査結果は報告書にまとめられ出版されます。このイベントの狙いは、

- ・地域の自然と奥深い生物の種多様性を知る。
- ・動植物の研究者と接し、専門的な知識や技法を知る。
- ・市民が記録の残る調査活動に参加する。
- ・単純に、自然に触れ、生き物を知る事を楽しむ。

一般的な観察会や散策とはちょっと違う自然との新しい接し方を楽しみましょう。



BioBlitz 2024 in 西目屋村川原平 (2024.6.15)
専門家と一緒に調査



屋内での調べ作業

事務局 (申し込み、各種問い合わせ)

弘前大学農学生命科学部附属 白神自然環境研究センター
「BioBlitz 2025」担当 中村剛之
dhalma@hirosaki-u.ac.jp 電話 0172-39-3707



BioBlitz 2023 in 鱒ヶ沢町遊山道 (2023.6.24)

調査地 "アオーネ白神十二湖"

アオーネは津軽国定公園の中にありますが、周囲はスギなどの植林や草地が中心です。白神山地を代表するブナやミズナラの自然林ではありませんが、林内の下層植生は豊かで、ツキノワグマ、ニホンカモシカ、ニホンザルをはじめとする多様な動植物が生息しています(写真↓)。事前の下見では極層に近いブナ林より林内の生物の多様性はむしろ高いようにも見受けられました。また、この地域は日本海を流れる対馬海流の影響によって、白神山地でありながら、南方系の動植物も見ることができる特殊な地域でもあります。

近年、青森県ではニホンジカやイノシシの目撃記録が増えており、食害などの影響による森林環境の急変が危惧されています。今のところ、このような変化は顕在化していませんが、積雪が少なく、餌となる草が豊富な白神山地西海岸の人工林はこれら大型獣の影響が青森県では最も早く現れると考えられます。この地域の現在の姿を調査し、記録に残すことはとても意義のあることと考えています。今回のBioBlitzではヤマセミ館(地図中赤い星印)をメイン会場とし、地図にピンク色で示した範囲を調査します。



アオーネ周辺の森林、会場下見の様子



活動内容

アオーネとその周辺に生息する維管束植物やコケ類などの植物、昆虫や鳥などの動物をできるだけ多く採集、撮影、記録して、この森の住民票(インベントリー)を作成します。確認した動植物は本部に情報を集め、皆で記録を確認したり、観察できるように展示します。

さあ、24時間間にどれだけ多様な動植物を見ることができるでしょうか。新発見だってあるかもよ。

(予定している主な活動)

- ★ 植物調査 (種子植物・シダ植物・コケ類)
- ★ 菌類調査 (キノコ)
- ★ 動物調査 (鳥・哺乳類・両生爬虫類・昆虫・クモ・陸貝等)
 - ライトトラップ (夜間)
 - 各種昆虫トラップの設置
 - トレイルカメラ (主に夜間) による哺乳動物の撮影
 - 早朝の探鳥会 (5時起き!)
- ★ ナイトハイク 夜の林道を懐中電灯を頼りに散策、夜の森林を観察します。
- ★ 屋内活動 生物の同定・観察・記録・標本作成、確認した生き物の生体展示、楽しくおしゃべり。
- ★ 探索シートチャレンジ 観察シートチャレンジ
- ★ 白神トーク 1話15分程度の話提供。

調査結果は年度末に出版する報告書に掲載します。

調査以外にも時間を決めて様々な活動に取り組みます。参加自由。調査の合間に参加してください。



アオーネ周辺の草地



白神 BioBlitz 2025 本部「ヤマセミ館」

タイムスケジュール

【日程】9月27日(土曜日)～9月28日(日曜日)

各取り組みには希望者が自由に参加していただけます。

9:00 受付開始

10:00 開会式 記念撮影

10:15 各種説明, 作戦会議

11:00 BioBlitz スタート!

探索開始!

昆虫トラップの設置 本部で展示 名前調べ

12:00 昼食 休憩

13:00 午後の部スタート

植物班, 昆虫班, キノコ班他に分かれて調査!

チョウを探そう

標本づくり教室

シダ植物を調べる

コケだって調べる

ほか

トレイルカメラの設置 コウモリトラップ

18:00 夕食 休憩

19:30 ライトトラップ(明かりに集まる昆虫の採集)

ナイトハイク 夜の森探検。

適宜, 就寝

おはよう!

5:00 早朝探鳥会

朝食

7:00 2日目スタート

昆虫トラップの回収

自動カメラの回収(何が写っているかな?)

データ収集と名前調べ。

11:00 閉会式 成果概要発表

11:30 解散

年度内: 報告書作成, 出版, 参加者へ配布。

※ 活動内容は変更されることがあります。

参加方法

可能なら全日程ご参加いただきたいですが, 参加の仕方は次の3つから選んでください。

① 24時間 フル参加

(27日 10:00～28日 11:30)

昆虫の夜間採集, 夜の観察会などを行います。

宿泊を伴います。

② 昼間のみ参加

(27日 10:00～18:00, 28日朝～11:30)

夜はご自宅, ホテル/旅館で休んで, 翌朝また参加。

③ 初日のみ参加

(28日 10:00～18:00)

参加者特典

- ・年度内に出版される報告書に調査者としてお名前が掲載されます。研究者の仲間入り!
- ・報告書を一部進呈(年度未出版予定, ご家族で参加の場合は1家族で1部)。
- ・白神自然環境研究センター出版の各種ブックレット進呈(BioBlitz当日, 会場で配布します)。

当日の準備

準備いただくもの: 長袖, 長ズボン, 帽子, 靴は長靴・運動靴・登山靴など活動しやすいもの。雨具(傘ではなく, 雨ガッパ推奨)。虫よけスプレー。懐中電灯/ヘッドライト。

そのほか24時間の活動を快適に過ごすためのもの。各種調査用具は用意しますが, ご自分の調査用具(虫とり網や双眼鏡など)があれば, 持参してください。

食事: 開催地周辺には飲食店は少なく, コンビニはありません。1日目の昼食は参加者各自でご用意ください。また, 期間中, 必要なお弁当やお飲み物の用意をお願いします。1日目の夕食, 2日目の朝食はお弁当の共同購入が可能のため, 後日, 参加者にはお弁当の希望を伺います。

入浴: 「アオーネの湯」が利用可能です。
利用時間 15:00～21:00, 7:00～8:30
(有料 大人500円, 小学生300円)

宿泊: BioBlitzは24時間の調査です。夜の過ごし方には以下の選択肢があります。

- ①夜通しの調査(徹夜覚悟)
- ②本部「ヤマセミ館」で雑魚寝
キャンプ用のマット, 寝袋等をご用意ください。
- ③車中泊
- ④テント泊 本部わきにテント場を用意します。
テントは各自, 持参してください。
- ⑤アオーネのログハウス/宿泊施設使用 食事つき。
有料(価格交渉中), 受入数に限りがあります。
- ⑥会場では宿泊せずに帰宅

通信環境: 本部「ヤマセミ館」周辺は携帯電話の通話が可能です。また, 「ヤマセミ館」はWiFiが利用できます。

アクセス：基本的には自家用車でお越しください。国道101号線で十二湖を目指してください。

今回、弘前市や青森市からの送迎はありません。鉄路では、JR 五能線 十二湖駅が最寄です。

事前に連絡をいただければ、十二湖駅からの送迎は可能です。



参加申し込み方法

参加を希望される方は、以下の URL または QR コードから「一般参加申し込みフォーム」に入り、必要事項にお答えください。

<https://forms.gle/fhVyxBYuhKbebVyU7>



【申し込み期間】
7月1日～7月31日

こちらの URL から申し込みができない場合、担当（中村 dhalma@hirosaki-u.ac.jp）まで連絡をください。

応募者多数となると見込まれるため、7月31日の締め切り後、抽選を行い、参加の可否を8月5日までにご連絡いたします。たくさんのご応募、お待ちしております。

注意事項

- ・植物を必要以上採取したり、傷つけないように気をつけましょう。
- ・ペットの持ち込みはできません。
- ・ツキノワグマ、ニホンカモシカ、ニホンザルなどの大型獣類、スズメバチやマムシなどの毒を持った動物、ツタウルシやイラクサなどの触るだけでかぶれる有毒植物が分布しています。十分に注意しましょう。特に季節柄、スズメバチには注意してください。
- ・必ず複数人で行動するようにしてください。
- ・アオーネの敷地から外に出るときは、本部 / 受付に一言声をかけてください。
- ・調査対象地域以外へは立ち入らないで下さい。
- ・アオーネには他の利用者もいますので、迷惑になる行動は慎んでください。
- ・喫煙は決められた場所で行います。
- ・夜も活動を続ける方は寝ている人・休んでいる人への配慮をお願いします。

BioBlitz 終了後

アオーネは白神山地屈指の観光スポット「青池」で知られる湖沼群「十二湖」の入り口にあります。今回の BioBlitz ではこの地域を調査対象としていませんが、BioBlitz 終了後には十二湖地域を散策してみることをお勧めします。



主催：弘前大学農学生命科学部附属 白神自然環境研究センター
深浦町「深浦町合併 20 周年記念事業」
協力：協力団体を現在調整中



色々な生き物を間近で観察。



夜の生き物調査



何がいるかな？

BioBlitz 2024 in 西目屋村川原平 (2024.6.15)